

東部ネットワークの現況と
今後の躍進についての動画
を公開いたしました。

[https://youtu.be/
PGMVuwAYGFQ](https://youtu.be/PGMVuwAYGFQ)



今後も継続的な事業成長を視野に、M&A等を検討するとともに、 3PL型営業展開を加速させ、物流施設等への積極的かつ戦略的投資を継続してまいります



代表取締役社長

若山良孝

株主の皆さまには、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。ここに第111期第2四半期（2023年4月1日から2023年9月30日まで）の業況をご報告申し上げます。

当社グループの主力事業である貨物自動車運送業界におきましては、慢性的な人手不足問題に加え、燃料費や人件費などのコストが上昇するなか、来年4月に施行されるいわゆる2024年問題（ドライバーの時間外労働の上限規制）が迫っており、依然として経営環境は厳しい状況が続くと思われま

す。こうしたなか当社グループにおきましては、安定した収益基盤を確保すべく、付加価値の高い3PL型物流サービスの拡大を推し進めるとともに、輸送に必要な乗務員確保、従業員の労働環境や待遇の改善、時間外労働の適正な管理を実行するなど、働き方改革についても一層推進してまいりました。

産業用ガス輸送事業につきましては、工業用ガスや医療用ガスにおいて当社の輸送拠点を活用した新たな輸送形態での受注を拡大するとともに、将来需要の動向が注目されている水素輸送では初めて水素ステーション向け輸送を開始するなど、成長に向け順調に推移しております。

当社グループは引き続き、事業成長に必要な資本業務提携や新たな物流事業への参入を視野に入れたM&Aを実行する方針を掲げており、継続的な業容の拡大を目指してまいります。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は5,351,485千円（前年同期比5.6%増）、営業利益262,785千円（前年同期比17.0%減）、経常利益287,267千円（前年同期比14.9%減）、親会社に帰属する四半期純利益274,323千円（前年同期比19.0%減）となりました。

株主の皆さまにおかれましては、何卒今後とも一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

111期通期連結業績予想

売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益
10,113百万円	417百万円	495百万円	411百万円

トピックス

①

「長期ビジョン（トライ2034）」を策定いたしました

詳細は当社HPに掲載しております。ぜひご覧ください。
当社では「長期ビジョン（トライ2034）」の実現に向けて中期経営計画を策定中です。

トピックス

②

当社初となる危険物倉庫建設予定

3PL事業拡大を推進するため、当社東部滋賀物流センター敷地内に当社初となる危険物倉庫を建設することにいたしました。

敷地面積：3,300㎡ 延床面積：660㎡ 990㎡ 2棟（平屋建て）
2024年7月着工、2024年度中の竣工を予定しております。

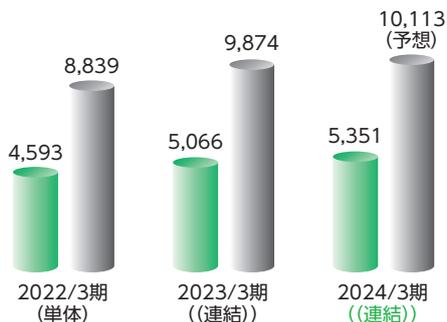


業績ハイライト

売上高 (百万円)

● 第2四半期累計
● 通期

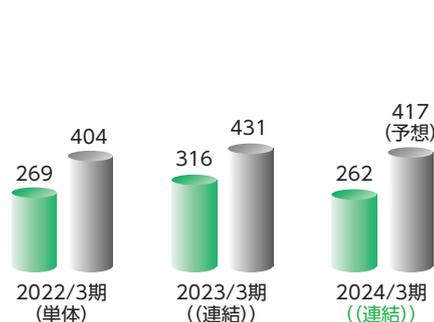
5,351 百万円



営業利益 (百万円)

● 第2四半期累計
● 通期

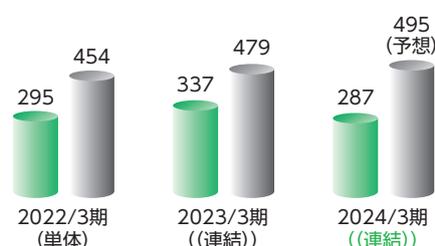
262 百万円



経常利益 (百万円)

● 第2四半期累計
● 通期

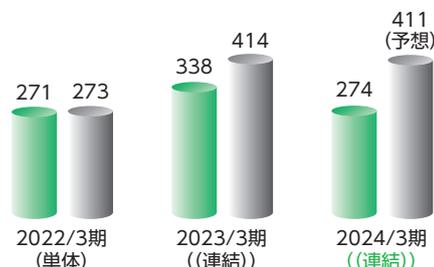
287 百万円



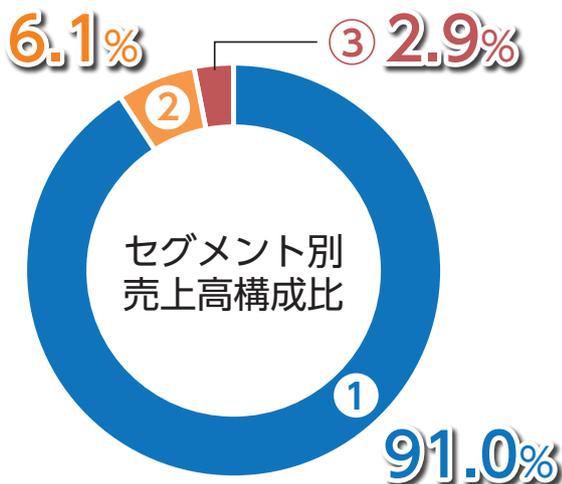
親会社株主に帰属する
四半期(当期)純利益

274 百万円

● 第2四半期累計
● 通期



事業の概況



① 貨物自動車運送事業

飲料輸送およびその他一般貨物輸送につきましては、経済回復を見込んだ物量の想定には届かず、またセメント輸送につきましても工事の遅れなどによって当初の想定を下回り輸送量は減少いたしました。

一方で3PLに関しましては、保管需要が回復し満床状態を維持しております。

また、前第4四半期連結会計期間から取り込んでおります産業用ガス輸送も売上増に寄与しております。

以上から当事業の売上高は、関連業務の荷役・保管作業収入も含め、4,883,268千円（前年同期比5.7%増）となり、セグメント利益は人件費をはじめとする各コストの増加により214,941千円（前年同期比21.6%減）となりました。

② 不動産賃貸事業



自社施設は一部解約があったものの、ほぼ満床で安定稼働しております。

この結果、当事業の売上高は329,073千円（前年同期比1.0%減）となり、セグメント利益は210,515千円（前年同期比2.6%減）となりました。

③ その他事業



石油販売は、前年並みとなりました。

自動車整備事業は、積極的な顧客の取り込みにより大幅な増収となりました。

この結果、当事業の売上高は157,285千円（前年同期比22.5%増）、セグメント利益は53,749千円（前年同期比48.9%増）となりました。

会社概要 (2023年9月30日現在)

会社概要

商号 東部ネットワーク株式会社
(TOHBU NETWORK CO.,LTD.)
設立年月日 1943年12月30日
資本金 5億5,303万1,250円
主要な事業内容 貨物自動車運送事業
不動産賃貸事業
その他事業
従業員数 合計404名(連結)
連結子会社 相模新栄運送株式会社・株式会社東北三光・魚津運輸株式会社

株式の状況

株式の状況

- (1) 発行可能株式総数 22,996,000株
- (2) 発行済株式総数 5,749,000株
- (3) 1単元の株式数 100株
- (4) 株主数 891名
- (5) 大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
中村 亘宏	1,415	26.69
アサガミ株式会社	321	6.05
小林 茂	172	3.25
株式会社みずほ銀行	131	2.47
中村 千鶴子	120	2.26
三井住友信託銀行株式会社	110	2.07
株式会社SBI証券	104	1.97
中村 匡宏	101	1.91
丸全昭和運輸株式会社	100	1.88
山本 穰	88	1.66

(注) 持株比率は自己株式447千株を控除して計算しております。

株主メモ

- 事業年度……… 毎年4月1日から翌年3月31日まで
- 定時株主総会……… 毎年6月開催
- 基準日……… 定時株主総会 毎年3月31日
期末配当金 毎年3月31日
中間配当金 毎年9月30日(中間配当をする場合)
その他必要ある場合はあらかじめ公告して基準日を定めます。
- 株主名簿管理人および
特別口座の口座管理機関… 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社
- 株主名簿管理人
事務取扱場所……… 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
〒168-0063
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先)
(電話照会先) 0120-782-031
(インターネットホームページURL) <https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/>
- 公告の方法……… 電子公告により行います。
<https://www.tohbu.co.jp/>
やむを得ない場合は日本経済新聞に掲載いたします。
- 上場証券取引所……… 東京証券取引所スタンダード市場
- 証券コード……… 9036

HP案内

当社では、株主・投資家の皆さまおよび一般の方々に当社の事業活動についてご理解いただくため、ホームページ内でさまざまな情報を掲載しております。



見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。

役員一覧

●取締役(監査等委員である取締役を除く)

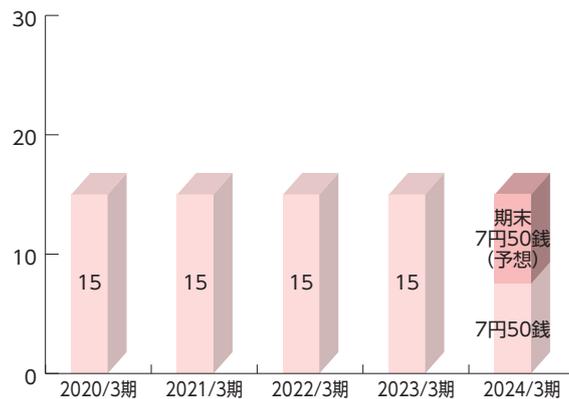
取締役社長
兼社長執行役員
(代表取締役)
(営業本部長) 若山 良孝
専務取締役
兼専務執行役員
(代表取締役)
(管理本部長) 三澤 秀幸
取締役兼執行役員 安藤 功
取締役兼執行役員 阿部 悟志
取締役兼執行役員 渡邊 一樹

●監査等委員である取締役

取締役 飯島 利英
常勤監査等委員 取締役 稲村久仁雄
監査等委員 取締役 尾崎 眞二
取締役 坪井 孝文

(注) 稲村久仁雄、尾崎眞二、坪井孝文の3氏は社外取締役であります。

配当金の推移(円)



株主の皆さまの声をお聞かせください

当社では、株主の皆さまの声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。(所要時間は5分程度です)

- ①下記URLにアクセス
- ②アクセスコード入力後にアンケートサイトが表示

<https://www.e-kabunushi.com>
アクセスコード 9036

……以下の方法でもアンケートにアクセスできます……

検索窓から

kabu@wjm.jp ←こちらへ空メールを送信
「件名」[本文]は無記入。アンケートのURLが直ちに自動返信されます。

●アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です
ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝(QUOカードPay500円)を呈呈させていただきます

本アンケートは、株式会社リンクコーポレートコミュニケーションズの提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。
<https://www.link-cc.co.jp>
●アンケートのお問い合わせ「e-株主リサーチ事務局」
MAIL: info@e-kabunushi.com

株主アンケート結果ご報告

第110期株主通信においてお願いいたしました「株主アンケート」にて株主の皆さまからのご回答を頂戴いたしました。

株主の皆さまからのご意見(一部)

- 新たな事業拡大にも意欲が見られ、大いに期待しております。
- フリーキャッシュフローの創出をより推進した取り組みを実施してほしい。
- 積極的な提携で可能性を広げることはとても良いと感じます。

皆さまからご意見を頂戴しましたことに心からお礼申し上げます。ご回答内容を真摯に受け止め、今後の株主通信発行、またIR活動に活かしてまいります。